

(5) 陸前高田市の子どもたちへのメッセージの送付

○子ども議長

次に、「陸前高田市の子どもたちへのメッセージの送付」を議題に
供^{きょう}します。

東日本大震災^{だいしんさい}から4年半がたとうとしています。あの大地震^{じしん}で多くの大切なものが失われました。

しかし、あのときから始まった^{わたし}私^{わたし}たちと陸前高田市との交流は、失われることのないかたい絆^{きずな}として、これからもずっと大切にしてい
くことができると信じています。

陸前高田市の^{みな}皆さん、^{はな}離れていても心は一つです。明るい未来に
向かって一緒に頑張り^{いっしょ がんば}ましょう。そうした思いを持って、^{わたし}私^{わたし}たち一人一人が書いた陸前高田市の小学校の^{みな}皆さんへのメッセージがお手
元に配付してあります。

それでは、お諮り^{はか}いたします。

私たちの思いのつまったこのメッセージを、さきの子ども市会で
採択^{さいたく}された「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する
宣言^{せんげん}」に^{もと}基づき、陸前高田市へ送ることに賛成^{さんせい}の方は拍手^{はくしゅ}をお願い
いたします。

〔全員の拍手^{はくしゅ}〕



○子ども議長

全員賛成と認めます。

よって、お手元のメッセージは、全会一致により陸前高田市へ送付することに決しました。

陸前高田市のみなさんへ



平成 27 年度 なごや子ども市会

📁 メッセージをまとめた冊子